

令和5年度事業の見通し（現時点での案）

1 歴史的建造物保全支援事業

①歴史的風致形成建造物の指定、標識等の作成（4月～）

- ・計画書に掲載している指定候補について、指定を開始する。
- ・②の補助対象の建造物により、指定の順番を考慮する。

②補助制度の創設、活用（4月～）

- ・令和5年度は総社山王地区の養蚕農家を対象とし、現在希望調査を行っている。
- ・群馬建築士会（ヘリテージマネージャー協議会）に対し、施工内容確認等で協力を依頼している。
- ・補助制度については以下のとおり（国の「街なみ環境整備事業」を活用する。）。

A 外装補助

補助対象項目	対象行為	条件	上限額		補助率
			①1000㎡未満	②1000㎡以上	
		公共、宗教法人は除く	敷地内で最も大きい建築物の延床面積		①②共通
外観保全のための改修工事	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的建造物や附属建物（蔵など）の外観の改修、修繕 ・上記建造物に付帯する工作物（塀や門）の修景 	歴史的価値を損なわない改修工事であること（事前チェック制）	300万円	500万円	2/3

B 内外装補助

補助対象項目	対象行為	条件	上限額		補助率
			①1000㎡未満	②1000㎡以上	
		公共、宗教法人は除く	敷地内で最も大きい建築物の延床面積		①②共通
<ul style="list-style-type: none"> ・外観保全のための改修工事 ・一般公開を行うための内装工事 	Aと同様 +一般公開する範囲の内装工事	Aと同様 +歴史的風致形成建造物に指定	500万円	1,000万円	2/3

C 調査費補助

補助対象項目	対象行為	条件	金額	補助率
文化財登録のための調査	専門業者への調査委託	市が指定する事業者が調査を実施すること	調整中	1/1

③歴史的建築物保存活用条例の制定（夏頃）

- ・歴史的風致形成建造物等について、建築基準法の適用を除外するもの
- ・現在、建築指導課と調整しており、6月議会への提出を目指している。
- ・県内では富岡市が制定している（H29.3）。
- ・将来的な、レンガ倉庫等の改修への適用を想定している。

2 歴史的建造物修理・復元等検討事業

これまで協議会内でも議題に挙げた蚕糸記念館の利活用方法や、将来的な先代前橋駅舎、藩営前橋製糸所、本丸御殿等の復元について、今後の進め方等について検討する。

3 ヒストリックランドマーク整備事業

- ・主に厩橋地区（街なか）の旧町名の案内表示について、令和6年度からの事業化を目指す。
- ・道路管理課や自治会との協議を開始する。

4 未指定建造物等調査計画策定・実施事業

- ・文化財保存活用地域計画を策定する上で、未指定・未登録の歴史的建造物を明らかにする。
- ・その上で、主に街なかの歴史的建造物について、調査計画を策定し、令和6年度からの調査の実施着手を目指す。
- ・所有者等の意向にもよるが、文化財化を検討する。

5 天狗岩用水周辺環境向上事業

- ・世界かんがい施設遺産に登録された天狗岩用水の周辺環境を向上させる各種団体について、助成を実施する。
- ・令和5年度から地元と協議を開始し、令和6年度からの事業化を目指す。

6 民俗芸能・祭礼行事等支援事業

- ・指定、未指定にかかわらず、民俗芸能、祭礼、地域行事などに対し、調査、記録、情報発信の支援を行う。
- ・すでにある補助、助成金等との整合を考慮し、対象を精査する。
- ・令和6年度からの制度化を目指す。

7 その他の事業

ここに記載していない事業についても、順次検討を始める。